

1 自己評価及び外部評価結果

【事業所概要(事業所記入)】

| | | | |
|---------|-----------------|------------|---------------|
| 事業所番号 | 2090100112 | | |
| 法人名 | 有限会社ユーネットワーク | | |
| 事業所名 | グループホームあさかわ | | |
| 所在地 | 長野県長野市浅川東条300-2 | | |
| 自己評価作成日 | 令和 2年 10月 23日 | 評価結果市町村受理日 | 令和 2年 12月 11日 |

※事業所の基本情報は、公表センターページで閲覧してください。(↓このURLをクリック)

| | |
|----------|---|
| 基本情報リンク先 | https://www.kazokkensaku.mhlw.go.jp/20/index.php?action=kouhvu_detail_022_kani=true&JievsvoCd=2090100112-00&ServiceCd=320&Type=search |
|----------|---|

【評価機関概要(評価機関記入)】

| | | | |
|-------|---------------|--|--|
| 評価機関名 | コスモプランニング有限会社 | | |
| 所在地 | 長野市松岡1丁目35番5号 | | |
| 訪問調査日 | 令和 2年 11月 5日 | | |

【事業所が特に力を入れている点・アピールしたい点(事業所記入)】

グループホームとして求められるサービス提供については、都度向上するよう目指しています。事業所の理念でもある本人本位をモットーに、利用者一人一人の残存能力を職員内で共有化し、全体としてではなく利用者個々のアクティビティを考え実行しています。春には大型バスを借り切って、利用者、ご家族、ボランティアの皆さんで日帰り旅行に出掛けています。また、利用者の家族への情報発信としてお便り(あさかわ通信)を年4回発行し、利用者の行事関係、誕生日関係、日常生活等の様子などの状況報告や、それぞれの写真(笑顔)を中心に構成しています。またそのお便りの中にも行事開催等のご来場の呼びかけを行ったり、ご家族には電話にでも参加の呼びかけを行っています。また、地域内においても、夏参りや敬老会には、ボランティアの呼びかけや、学校・各ボランティア団体等の受け入れをしながら、地域にありのままの施設を見て頂き、この施設が地域にとっても「介護を理解する場」になる事を目指しています。

【外部評価で確認した事業所の優れている点、工夫点(評価機関記入)】

長野市街地の北部浅川地区の、春の桜から秋の紅葉まで季節の趣きが感じられる所に当ホームがある。開設から14年目を迎え「利用者本位」の理念をモットーに職員が楽しくなければ利用者も楽しくないとの想いを心に刻み、家庭的な雰囲気大切に支援に取り組んでいる。ホームに訪問すると、ゆったりとした音楽が流れる中、陽当たりの良い玄関先にイスを並べ笑顔を浮かべながら「日向ぼっこ」を楽しむ利用者が見られ微笑ましく感じられた。春先より「新型コロナウイルス」の影響で地域との交流活動、外出、家族との面会等多くの制約を受ける状況が続いているが、緊急事態宣言解除後は感染症対策をしっかりと取ったうえで家族との面会、医療機関への受診等の対応を再開し、自粛による利用者の不安払拭に努めている。また、毎年恒例の「バス旅行」も実施できていない状況下にあり、ホーム内の夏祭りや「花火」を上げ、「からあげ」「焼きそば」などの屋台料理等で楽しい日を過ごしている。更に、敬老会では全員で「般若心経」のお経をあげ、折り詰めのお弁当を楽しんだという。市内の女学院の中・高生者の福祉委員会の生徒の来訪があり「コロナに負けるな」の寄せ書きと手造りマスクのプレゼントを頂いた。一日の大半を過ごすホールで職員が提供した話題に合わせ、楽し気に話をしている利用者の姿を見て、家庭的な雰囲気と親近感を感じた。

V. サービスの成果に関する項目(アウトカム項目) ※項目No.1~55で日頃の取り組みを自己点検したうえで、成果について自己評価します

| 項目 | | 取り組みの成果 ↓該当するものに○印 | | 項目 | | 取り組みの成果 ↓該当する項目に○印 | |
|----|--|-----------------------|---|----|---|-----------------------|---|
| 56 | 職員は、利用者の思いや願い、暮らし方の意向を掴んでいる (参考項目:23,24,25) | ○ | 1. ほぼ全ての利用者の 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんど掴んでいない | 63 | 職員は、家族が困っていること、不安なこと、求めていることをよく聴いており、信頼関係ができている (参考項目:9,10,19) | ○ | 1. ほぼ全ての家族と 2. 家族の2/3くらいと 3. 家族の1/3くらいと 4. ほとんどできていない |
| 57 | 利用者と職員が、一緒にゆったりと過ごす場面がある (参考項目:18,38) | ○ | 1. 毎日ある 2. 数日に1回程度ある 3. たまにある 4. ほとんどない | 64 | 通いの場やグループホームに馴染みの人や地域の人々が訪ねて来ている (参考項目:2,20) | ○ | 1. ほぼ毎日のように 2. 数日に1回程度 3. たまに 4. ほとんどない |
| 58 | 利用者は、一人ひとりのペースで暮らしている (参考項目:38) | ○ | 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない | 65 | 運営推進会議を通して、地域住民や地元の関係者とのつながりが広がったり深まり、事業所の理解者や応援者が増えている (参考項目:4) | ○ | 1. 大いに増えている 2. 少しずつ増えている 3. あまり増えていない 4. 全くいない |
| 59 | 利用者は、職員が支援することで生き生きした表情や姿がみられている (参考項目:36,37) | ○ | 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない | 66 | 職員は、活き活きと働いている (参考項目:11,12) | ○ | 1. ほぼ全ての職員が 2. 職員の2/3くらいが 3. 職員の1/3くらいが 4. ほとんどいない |
| 60 | 利用者は、戸外の行きたいところへ出かけている (参考項目:49) | ○ | 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない | 67 | 職員から見て、利用者はサービスにおおむね満足していると思う | ○ | 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない |
| 61 | 利用者は、健康管理や医療面、安全面で不安なく過ごせている (参考項目:30,31) | ○ | 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない | 68 | 職員から見て、利用者の家族等はサービスにおおむね満足していると思う | ○ | 1. ほぼ全ての家族等が 2. 家族等の2/3くらいが 3. 家族等の1/3くらいが 4. ほとんどできていない |
| 62 | 利用者は、その時々状況や要望に応じた柔軟な支援により、安心して暮らしている (参考項目:28) | ○ | 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない | | | | |